

表7 教職員健康診断〔成人病〕検診結果（昭和55年度）

1. 公立小中学校

(1) 受検者数等

(小中学校教職員)

区分 性別	該当数(A)	受検者数(B)		要注意者数(C)		要精密検査数(D)	
	40歳以上	人数	%	人数	%	人数	%
男	5,683	4,736	83.3	1,283	27.0	1,506	31.8
女	3,115	2,698	86.6	615	22.8	528	19.6
計	8,798	7,434	84.5	1,898	25.5	2,034	27.4

(2) 病類別調査

(要精密検査者による)

区分 性別	病類		尿の異常		血圧異常		心電図異常		眼底異常		胃・腸の異常		血液異常	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精密検査数	221	133	652	294	173	154	129	52	945	227	52	10		
計	354		946		327		181		1,172		62			
病類別の割合	17.4		46.5		16.0		8.8		57.6		3.0			

2. 県立学校

(1) 受検者数等

(県立学校教職員、盲、ろう、養護、教育庁含む)

区分 性別	該当数(A)	受検者数(B)		要注意者数(C)		要精密検査数(D)	
	35歳以上	人数	%	人数	%	人数	%
男	3,446	3,018	87.6	1,192	39.5	1,007	33.4
女	672	607	90.3	170	28.0	121	19.9
計	4,118	3,625	88.0	1,362	37.6	1,128	31.1

(2) 病類別調査

(要精密検査者による)

区分 性別	病類		尿の異常		血圧異常		心電図異常		眼底異常		胃・腸の異常		血液異常	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精密検査数	52	6	329	39	114	30	341	8	553	58	235	10		
計	58		368		144		349		611		245			
病類別の割合	5.1		32.6		12.8		30.9		54.2		21.7			

- (注) ・1、2の(1)の表で要注意者数及び要精密検査者数は1人の受検者が検査項目中、要注意項目と要精密検査項目がある場合は、両方にそれぞれ集計されている。  
 ・1、2の(2)の表で要精密検査者で1人が2つ以上の疾病項目に該当している場合は、それぞれの項目に集計されている。(病類別の割合は受検者数との割合(%))